複写サービスに関する契約の入札にかかる質問および回答について

|  |  |
| --- | --- |
| 質問① | 『複写機使用枚数』において、年度ごとに出力枚数が減少傾向にあります。具体的には、基準品A台当たり平均枚数（７台の月平均枚数を合算し７で割った数値）「R4年度：21,231→R5年度：18,813→R6年度14,889」基準品B台当たり平均枚数（８台の月平均枚数を合算し８で割った数値）「R4年度：40,870→R5年度：35,280→R6年度：27,321」と推移しており、R6年度実績は『仕様書』１ページ目４「月間使用枚数（予定使用カウント数）」の19,000カウントを下回る数値になっておりますが、本調達の対象期間である令和７年９月１日～令和12年８月31日において月間使用枚数が増加する具体的なお見込みがあると理解して相違ないでしょうか。 |
| 回答 | 複写機の使用枚数について、年度ごとに月間使用枚数が増加するという予測は現在ありません。実際には、デジタル化の進行やペーパーレス化の取り組みが進展しているため、出力枚数は減少する傾向にあります。このため、従来のような増加を見込むことは難しいと思われます。 |
| 質問② | 「ア．ボックスの設定を行うこと。」とありますが、１台当たり登録が必要なボックスの数をご教示いただけませんでしょうか。 |
| 回答 | 現時点での１台当たり登録が必要なボックスの数は87個です。 |